

「司書・司書補講習60周年記念企画展示」への道 ③完結編

◆学院史料展示コーナー・聖ペテロ館2F(1/20~3/26)

◆泉大津市役所1階ロビー(3/30~4/9)

桃山学院大学開学の翌年 1960 年にスタートした司書・司書補講習は 2020 年度で60周年を迎え、企画展示が始まりました。また、今回の企画は泉大津市との連携事業として、今年オープンする泉大津市立新図書館「シープラ」を紹介し、泉大津市役所でも展示されます。

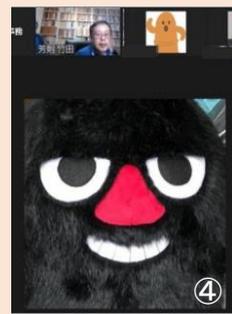
司書・司書補講習60周年

①戦前／戦後の図書館の歴史から始まる見ごたえのある内容は、学院史料室の方の力作です。図書館の歴史の先に、今年度のオンライン授業の様子も紹介してもらいました(②)。

③今年度講習で「図書館情報資源特論」を担当された嶋田学先生。講習を受講した当時の文集に載ったご自身の文章を撮影されていました。若き日の嶋田先生が書かれた「私が学んだ図書館員 5 つの心得」とは？ぜひ、文集を手にとってご確認ください。

④竹田芳則先生「図書館情報源概論」(オンライン授業)で行われた自ら推薦する図書館の1位を決める「リブリオバトル」(竹田先生の造語)。グランドチャンプの栄冠に輝いた橋元さんに西ノ島コミュニティ図書館との出会い等々、お話を伺いました(写真は Zoom のアイコンです)。離島の図書館に日本の未来が…？

…その他、今年学び直し講座で来られていた方が司書講習を受講された 1984 年当時の貴重な出席カードを展示しています。



設計図の広げられた事務所

フィールドワークのノート

泉大津市立新図書館「シープラ」

●新図書館の模型が展示中です！

●新図書館の建設までには、市民との対話や町を知るためのフィールドワークが行われました。市役所前の設計事務所にお邪魔してフィールドワークの資料をお借りしました(写真下)。町歩きが好きな方は必見です。コンペで選ばれた設計事務所フジワラボの平野さんは、神奈川県から泉大津に移住して仕事をされています。「言葉にするのは難しいですけど…」、平野さんによれば町中をつぶさに歩くなかで、図面を引く線にも変化があったそうです。それがどんな変化だったのか、この目で確かめる日が楽しみです！